## 生産管理自己診断システムの開発

Development of Production Management Self-diagnosis System

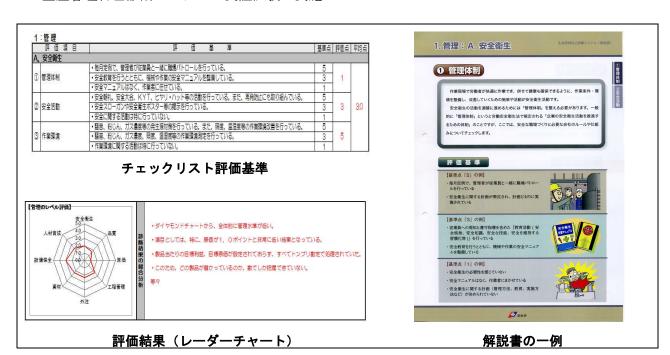
製品技術部 飯田 憲一・畑沢 賢一ものづくり支援センター 高橋 浩

## ■研究の背景

道内のものづくり産業は、依然として厳しい状況にあり、QCDに係わる生産管理技術力の強化による生産性向上が求められています。そこで、企業自らが生産管理に係わる自社の強み・弱みを把握し、カイゼンに取り組むことができるシステムを構築するとともに、企業内でカイゼンを実践できる中核人材の育成を行い、QCD対応力の強化を図ることを目的に「生産管理自己診断システム」を開発しました。

## ■研究の要点

- 1. 多品種少量生産などを考慮した評価項目、評価基準等で構成されるシステムの開発
- 2. 評価項目、評価基準を補足するための解説書の作製
- 3. 自社の強み・弱みを評価できる中核人材の育成カリキュラムの開発
- 4. 生産管理自己診断システムの実証試験の実施



## ■研究の成果

- 1. 道内ものづくり企業が現場管理と生産管理のレベルをトータルで診断してカイゼンにつなげるためのシステム(チェックリスト)を開発しました。
- 2. 企業の中核人材(評価担当者)が本システムを活用するために必要な解説書を作製しました。
- 3. システム及び解説書を活用し、道内ものづくり企業自らがカイゼンを実施できる中核人材(評価担当者)を育成するための研修カリキュラムを開発しました。